



平成30年7月11日

各位

会社名 **スター精密株式会社**
代表者名 取締役社長 佐藤 衛
コード番号 7718 東証第1部
問い合わせ先 上席執行役員管理本部長
山梨 正人
TEL. 054-263-1111

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年4月11日に公表しました業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成30年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想値の修正(平成30年3月1日～平成30年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,700	4,500	4,600	3,800	103.40
今回修正予想(B)	39,100	5,700	5,800	4,500	122.49
増減額(B-A)	3,400	1,200	1,200	700	
増減率(%)	9.5	26.7	26.1	18.4	

2. 平成30年12月期通期連結業績予想値の修正(平成30年3月1日～平成30年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	56,000	6,900	7,000	5,400	147.57
今回修正予想(B)	59,300	8,000	8,100	6,000	164.22
増減額(B-A)	3,300	1,100	1,100	600	
増減率(%)	5.9	15.9	15.7	11.1	

3. 理由

第2四半期連結累計期間の業績につきましては、特機事業が欧米市場で伸び悩んだものの、工作機械事業において欧州市場を中心に旺盛な需要が続いていることから、売上、利益ともに当初予想を上回る見込みであります。

また、通期の業績予想につきましては、米中をはじめとした貿易摩擦の影響や主力の工作機械事業における需要動向や部材の調達状況の見通し等、先行き不透明な要素も多いため、現時点では当初予想に第2四半期の増加分等を反映した予想値としております。今後、さらに修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。業績予想につきましては、発表日現在の情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

※当連結会計年度は決算期変更の経過期間となることから、通期につきましては、従来2月決算の連結対象会社は10カ月間(平成30年3月1日～平成30年12月31日)、12月決算の連結対象会社は従来通り12カ月間(平成30年1月1日～平成30年12月31日)を連結対象期間として予想数値を記載しております。

※今回の業績予想の1株当たり四半期純利益は、平成30年7月11日開催の取締役会決議に基づく自己株式取得および消却による影響を考慮しております。

(補足情報)

連結業績予想 (セグメント別)

(単位：百万円)

		第2四半期累計期間				通期			
		前回 予想	今回 予想	増減		前回 予想	今回 予想	増減	
				金額	率 (%)			金額	率 (%)
特機事業	売上高	8,010	7,650	△360	△4.5	12,320	11,960	△360	△2.9
	営業利益	1,480	1,260	△220	△14.9	1,950	1,690	△260	△13.3
	同利益率(%)	18.5	16.5			15.8	14.1		
工作機械事業	売上高	25,330	28,810	3,480	13.7	40,000	43,380	3,380	8.5
	営業利益	4,150	5,430	1,280	30.8	6,680	7,900	1,220	18.3
	同利益率(%)	16.4	18.8			16.7	18.2		
精密部品事業	売上高	2,360	2,640	280	11.9	3,680	3,960	280	7.6
	営業利益	170	240	70	41.2	290	360	70	24.1
	同利益率(%)	7.2	9.1			7.9	9.1		
消去又は全社		△1,300	△1,230	70		△2,020	△1,950	70	
連結	売上高	35,700	39,100	3,400	9.5	56,000	59,300	3,300	5.9
	営業利益	4,500	5,700	1,200	26.7	6,900	8,000	1,100	15.9
	同利益率(%)	12.6	14.6			12.3	13.5		

以 上